



たかはし ゆきお  
高橋幸雄 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
広域行政推進特別委員会  
(副委員長)

その他の質問項目

■ 小中学校の休校に伴う学習への影響と対応策  
■ 市の新型コロナウイルス感染症対策の実施状況

新型コロナウイルス感染拡大の影響について

**質問** これまで本市が行ってきた緊急経済対策は、一般会計補正予算を専決処分とし、市単独事業で5件の緊急経済対策を実施するなど、一定の評価をしている。今後、さらなる緊急経済対策の必要性は高いと考えるが、どのような対応を行い、実施していくのか。

**答弁** 4月16日には緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大され、観光が主産業である本市にとっては苦渋の決断であったが、ゴールデンウィークを含む26日間、宿泊施設、観光施設及び飲食店に休業

要請を行った。事業者へ支援策をいち早く措置し、市民向けの宿泊クーポンを実施するなど行ってきた。引き続き、国や県の動向を踏まえ、本市ができる支援策を検討し、スピード感をもって取り組んでいく。

**質問** 感染症対策の支援策として、6月分の水道料金の免除は、この苦しい時期に大変ありがたいこと。その反面、一部の地域では、使用水量が3割程度減少したと聞いている。観光産業が、改善に長い期間が必要になると、使用水量の減少が予想

され、収益の90%以上を占める料金収入の減収が考えられる。今後の料金値上げや事業計画に影響が出ると考えているか。

**答弁** 収入が減少すれば、料金改定率や事業計画の見直しをせざるを得ない状況となる。今後の市内経済状況の変化や将来の水需要を予測し、安定した供給を持続できるよう努めるとともに、有収水量の向上に努め、施設の統廃合やダウンサイジングを進め、財政計画等を見直していきたいと考えている。

GIGAスクール構想の実施に関して



すぎやまとし かつ  
杉山利勝 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
(副委員長)  
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 新型コロナウイルス感染症今後に係る財政見直し、避難所の運営、観光再開

**質問** GIGAスクール構想の考え方はどのようなものか。

**答弁** 主体的・対話的で深い学びにおける教師・児童生徒の力を最大限に引き出すことを目的に、一人一台端末と通信ネットワークを一体的に整備、活用すること。

**質問** この構想に対する学びの場の提供はどのようなものか。

**答弁** 国の導入スケジュールに合わせ、本年度中に一人一台のタブレット端末、また必要なネットワーク環境の整備、活用による学習活動の一層の充実、向上のもと、主体的・対話的で深い学びの着実な実施を図るべく授業、個別学習の改善に取り組む。

**質問** 現状はどうか。

**答弁** ※ICTの活用に対する教員意識の低さに比して、※ICTの活用現状や指導力の無さが現時点での大きな課題。今年度以降、全教員を対象にタブレットの基本的、応用的な活用や、※ICT教材ソフトウェアの具体的な活用方法を学ぶ研修を継続して実施していく。併せて、研修の習熟を図る仕組みについて構築していく予定。

**答弁** これまで各校のパソコン室にノート型パソコン

※ \_\_\_\_\_ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。